

お金が一番？ ルカ 12:13-21	2024. 9. 22、高田聖書教会 春日部福音自由教会 山田豊
---------------------------	-------------------------------------

本日は、私たち夫婦を教会の大切な礼拝にお招きをいただき、ありがとうございました。自分が信仰に導かれた教会で、このようにご奉仕できることはなんと素晴らしいことかと、あらためて感謝をしております。

先ほどりリーちゃんも言っていましたね、「お金が一番大切なものではないんだよね」と。そういわれても、お金や財産は必要なものであり大切なものではあるのですが、この「一番ではない」というところがポイントです。

本日の聖書箇所は 15 節が大切なみ言葉です。

「どんな貪欲にも気をつけ、警戒しなさい。人があり余るほど持っても、その人のいのちは財産にあるのではないからです。」

命が一番大切なことは、皆さんわかっているのです。そのために健康に気を付け、生命保険に入り、元気なうちに旅行もしてよい思い出をたくさん作ろう、お葬式代くらいは残して死にたいものだ、と思うのです。

ところが私たちは、いつの間にか目の前にあるもの惹かれ、どん欲になり、大切な命を失ってしまうのです。貪欲は、要するに自己中心の極みであり、人間がいかにか罪人(つみびと)であるか、ということをよくあらわしています。目先の利益を求めたり、自分ではみずからを救えない弱い人間であることは、米百俵の話や、親鸞さんのことを知っている新潟県人には、よくわかるところではないでしょうか。

しかし一番大切なこと、それは、罪の救いのために、イエス・キリストが十字架にかかって死んでくださった、そこに神様の愛が示されていること、これがなかなかわからないのです。私が初めて高田聖書教会に来たのは、高校3年生のちょうど今頃だったと思うのですが、そのお話が全く分かりませんでした。しかし、今月の聖句やヨハネ 3:16 のみ言葉の意味は、イエス・キリストを信じる決心をしたときに、わかったのです。その後さらに年月を重ね、特にイエス処刑の場面をじっくりとみ言葉を通して思いめぐらしたときに(ルカ 23 章)、イエス様の十字架は自分のためであり、永遠のいのちを与えてくださったことを深く心に留めることができたのです。私の気づきはまだまだ不十分ですから、この真理を深めていきたいと思えます。

イエス・キリストによって与えられた霊のいのちはあなたを生かし、そして周りの人にも神の愛を伝える力となっていくのです。

引用聖句

1 ヨハネ 3:16 キリストは私たちのために、ご自分のいのちを捨ててくださいました。
それによって私たちに愛が分かったのです。ですから、私たちも兄弟のために、いのちを捨てるべきです。

ヨハネ 3:16 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ローマ 10:10 人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。